

# 上野から北国をめざす 客車列車の第一走者。

HO

EF58は終戦後の旅客輸送需要に対応する機関車として昭和21年(1946)に登場しました。当初は箱形の車体でしたが、後に流線形のボディに載せ換えられるなどの改良を重ねながら昭和33年(1958)までに172両が製造されました。国鉄最盛期の東海道・山陽・高崎・上越・東北本線など主要幹線の旅客輸送を担い、旧形客車から20系ブルートレイン、12系、14系などを牽引したほか、荷物列車や貨物列車としての活躍も見られました。活躍線区ごとに保守基地での整備が施され、降雪の多い地域では前面にツララ切りやスノーブローを装備し、車体側面には電暖表示灯が取り付けられていました。



## 試作品紹介

写真は試作品です。



## 編成例

EF58	スハフ12	オハ12	オハ12	オハ12	オハ12	オハ12	オハフ13	
EF58	オハフ33	オハ35	スハ43	スハフ42	オハ35	オハ47	オハ35	オハフ33
上野行 FOR UENO	長岡行 FOR NAGAOKA	一ノ関行 FOR ICHINOSEKI	福島行 FOR FUKUSHIMA	仙台行 FOR SENDAI				

客車のご用意はお済みですか？



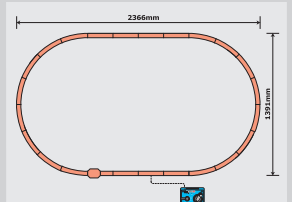
<b>12系</b> 急行形客車	オハ12 1-501	<b>旧形客車</b>	スハ43 ブルー 1-505	オハフ33 ブルー 1-513
	スハフ12 1-502		スハフ42 ブルー 1-507	スハ43 ブルー改装形 1-551
	オハフ13 1-503		オハ35 ブルー 1-511	スハフ42 ブルー改装形 1-552

## HOゲージを走らせよう。

実車が走るのを肉眼で見ることはもう叶いませんが、鉄道模型は線路上の上を力強く走るEF58の姿を今もこの目で見ることができます。迫力を感じさせるHOゲージをユニトラックで走らせましょう。最初の一步はHM1線路セットから。



セット内容:  
直線線路S246×6、  
フィーダー線路S246F×1、  
直線線路S123×1、  
リレー線路S123RE×1、  
曲線線路R670-22.5°×16、  
リレー×1、  
パワーバックスタンドSX×1  
HO用ACアダプター×1



HM1 HOゲージ ユニトラック R670エンドレス線路基本セット

3-105

HO EF58(ツララ切り付・ブルー) 1-324